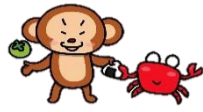




発行
 八戸市立柏崎公民館
 八戸市柏崎3丁目13-5
 電話・FAX 43-9139



「南部昔コを語り継いで100年」



館長 正部家 光彦

「森のおとぎ会」が今年で100周年を迎えました。大正13年の八戸大火で焼け出された人々は家を焼き家財を失い、悶々とした日々を過ごしていました。そんな逆境の中、子供たちに夢や希望を与えたいと北村甚作氏が先頭となり、子どもを集め南部昔コや童話を語り、すさんだ心に灯そうとしたのが始まりです。

あれから1世紀、朝霧の中、長者山境内の「おとぎの桜」の木の下で夏休みになると「お話し会」が続いています。祖父母からお孫さんに至るまで3代で出席なさって、じっとお話に耳を傾けているご家族もいるようです。

今回は父・種康が収集した南部昔コの中から「さるとかにのはなし」をご紹介します。南部弁の語りを再現しておりますので、ぜひ声に出して読んでみていただければ幸いです。なつかしい方言がたくさん登場します。

ーさるとかにのはなしー

むがしあっだじ。あるどごに、カセギ手のカニッコが いだったじ。カニッコア 稲刈りの終わった田んぼがら、落穂ば 拾い集めてきて それで餅つきをしていだったじ。

したズバ、そごさ 山のサルッコが出はってきて 「わあさも手伝わせろ」って、杵バとつかえして 餅つきを始めだ。つきあがるど「わあついだ餅だ 先に味コ見ると」て カニさば かせないで一人で餅ば、食ってしまった。カニッコが「わがね」って、へったって きぐもんでねえ。サルは「残った餅バ 家さ くばってける」って、白ば横だおしにして ごろごろ 転がしたもんだから、わんつか残ってだ餅も ドロクルマになってしまった。

カニッコは もうカレなぐなった餅ッコをみで オイオイど泣いでいだ。そごさ「なにしてないでらっけ」って、コロコロど山の栗アころがって出はってきた。「なにして泣いでらー！」って 心張棒ア びくたり びくたりど出はってきた。「なんど なんど？」って、べったら べったらど ベゴの糞(ふん)も出はってきた。「なに騒いでらっけ？」って ぴよん ぴよん ただみ針も 出はってきた。

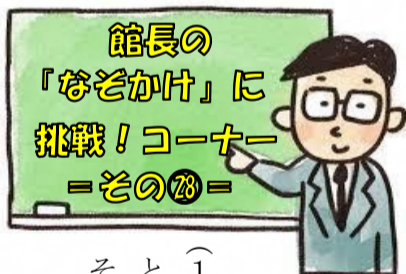
カニッコからサルの話コ聞いて「みんなで助けで 猿コやつつけで やるべ！」ずうごとになったじ。

栗に心張棒、ベゴの糞(ふん)に タタミ針 みんなそろってサルの家コさ 行ってみだズバ、サルアまだ 戻っていながったど。「ようしど みんな かぐれろであーい」ずので、そごらさ かぐれるどにした。

まんつ ベゴの糞(ふん)は戸口サ ヌタバッタ。心張棒ア 戸口の天井サ ハサマッタし、タタミ針ア 炉ぶじのすきまっこさ 入りこんだ。栗ア炉の中の 灰の中サ もぐり込んだ。カニッコは 水ガメの中サ トポンとかくれだ。そうやってらどごサ のこのこどサルアもどってきた。

炉ばだサ 腰おろしたズバ 炉の中の栗ア ドーンとはねだ。サルアどんでんして はねあがり 尻もちついたどごサ タタミ針アチクリ。サルア けつを押さえで「痛いデア 熱いデア」と水がめサ 手を入れたら カニッコア ハサミで ジョキリ。「これアわがね」と戸口から逃げるべとしたら ベゴの糞(ふん)をふんずけで ステン！サルアころんだどごサ 心張棒ア 落ちできて さんざんにひっぱだいだど。

サルア オイオイ 泣いで カニしてけろて へったじ。これで サルとカニの話コあ どっと はらい。



(1) 「タ立」とかけまして、「不器用な人のデート」とときます。
 そのころは、急に降(ふ)られます。
 (2) 「生ビール」とかけまして、「小鳥のえさ」とときます。
 そのころは、やはり「泡(アワ)」と「冷え(ヒエ)」でしょう。
 (3) 「夏の夜のほたる」とかけまして、「納豆」とときます。
 そのころは、どちらも発光(発酵)しています。



コロナが早く収まり、安心な日々が早く戻ってきますように祈ります。おあとがよろしいようで・・・。

次回も乞うご期待。

「2つの地域づくりの会合が開催されました」

6月16日(金)、フリースクエアノジキにおいて、令和5年度第1回「柏崎地区地域づくり情報交換会」が開かれました。各町内会長・各諸団体の代表・来賓等の方々合わせて40名が集まり、今年度のそれぞれの事業計画や課題等を共有しました。

今回は、長年にわたり地域の会合の拠点としていたフリースクエアノジキが閉店することから、お店に対しての感謝の気持ちもこめて懇親会も行い、大いに交流を深めました。

また、6月30日(金)、7月2日(日)の両日、柏崎公民館において「旧柏崎小学校跡地広場整備事業に関する情報共有会」が開催されました。これは、3つの団体「柏崎地区連合町内会・はちのへ山車振興会・八戸市観光文化スポーツ部観光課」の共催によるもので、主に①今年度の整備事業の整備方針や工事について②山車制作時の使用ルール(案)についての説明がありました。地域から参加した方々から、熱心な意見や質問が出されていました。



(文責 正部家 光彦)

第35回 柏崎公民館 文化祭のお知らせ

10月28日(土) 作品展示
 10月29日(日) 作品展示(午前)
 自主クラブ発表会(午後)

※詳細は次号(9月発行予定)でお知らせいたします。

《町内会長さん、班長さん、配布よろしくお願いたします。》

※裏面もご覧ください。

これからの 講座案内

- ・各講座とも受講料は無料です。材料費のみ実費負担となります。
- ・応募者多数の場合は抽選となります。
- ・お申し込み・お問い合わせは柏崎公民館へどうぞ。TEL・FAX 43-9139
- ※エコクラフト教室は材料の仕入れの関係もあり、募集を締め切らせていただきました。

編み物教室 見本展示中

手袋か帽子
どちらか
選べます。

～小物作りに挑戦しよう～

日付:8月30日、9月6日、9月13日

〈毎水曜日/全3回〉

時間:9時～12時

講師:小向 詩子 先生

材料費:2,000円位

持ち物:縄編み針 3本、目数リングと段数マーカー
帽子→7号棒針(輪針 2本または 5本針)
手袋→5号棒針(//)

定員:6名

申込締切日:8月16日



ふるさとの歴史講座 ～写真で見るなつかしの八戸～



日付:9月29日(金)

時間:10時～12時

講師:古里 淳 先生

※講師による解説と写真で当時の懐かしい街並みなど、色々な八戸を思い出してみませんか。

We love 柏崎 水墨画教室 ～アートを色紙に描いてみよう～

日付:10月4日、10月11日、10月18日

〈毎水曜日/全3回〉

時間:10時～12時

講師:番沢 孝子 先生

材料費:300円

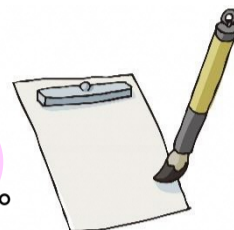
持ち物:習字道具【すずり(湯飲み茶わん等でも可)、筆、墨汁】

※お持ちでない方は貸出し可能ですので、ご相談ください。

定員:10名

申込期間:8月1日～9月20日

好きな文字や言葉を
アートのように描きます。



ふるさとの歴史講座 We love 柏崎

～はちのへのお寺さん～

日付:11月6日(月)

時間:10時～12時

講師:藤田 俊雄 先生

※主に、江戸時代の八戸におけるお寺についてのお話になります。



We love 柏崎 ストレッチ教室

～ギムニクボールを使って体をストレッチ～

日付:11月1日、11月8日

〈毎水曜日/全2回〉

時間:10時～12時

講師:武部 貴子 先生

持ち物:ヨガマット(バスタオルでも可)、
フェイスタオル、水分補給用飲み物、
5本指靴下

定員:12名

申込期間:9月1日～10月25日

※ギムニクボールは先生が準備して
くださいます。動きやすい服装でお越しください。



バレトン教室 We love 柏崎

～バレエ・ヨガ・フィットネスで体幹を鍛えよう～

日付:11月20日(月)

時間:10時～12時

講師:矢田部 裕美 先生

持ち物:ヨガマット(なければ大判バスタオル)、汗拭きタオル、
水分補給用飲み物

定員:10名

申込期間:8月21日～11月13日

※裸足で運動します。動きやすい服装でお越しください。



We love 柏崎

英会話教室 ～日常生活に役立つ英会話(初心者向け)～

日付:11月10日(金)

時間:10時～12時

講師:みどり幼稚園外国人教師 メッツ ケヴィン 先生

柏崎公民館 正部家 光彦 館長

持ち物:筆記用具

定員:20名

申込期間:9月1日～11月2日



We love 柏崎 バルーン教室

～クリスマスツリーを作ってみよう～

日付:11月28日(火)

時間:10時～12時

講師:阿部 博美 先生

持ち物:ハサミ

材料費:800円位

定員:10名

申込期間:8月21日～11月13日



We love 柏崎 「八戸小唄」講習会

～正調八戸小唄の踊りを習おう～

日付:12月1日、12月15日

〈毎金曜日/全2回〉

時間:13時～15時

講師:泉 紫峰 先生

持ち物:上履き(靴か草履)、水分補給用飲み物

定員:30名

申込期間:10月2日～11月24日

※動きやすい服装でお越しください。



柏崎コーラスクラブの講師である
三浦千鶴子様より、素敵なピアノカバー
(二階ホールにおいてあります)をご寄
贈いただきました。
紙面を借りまして、お礼申し上げます。